

東京皆実有朋会



フォーラム

No. 1

創刊号

編集：東京皆実有朋会コミュニケーション・フォーラム委員会

1996.7.20

集まろう：9月21日(土) 年1度の総会へ！



1993年9月東京皆実有朋会はスタートした

＜手作り。熱気溢れる出発＞ 皆実3期 数田伸雄
当会が設立して既に3年の月日が経ちました。

この機会に会の成り立ちについて簡単に報告します。
有朋と皆実が一体になろう。と、まず行動を起こしたのが、有朋46期の方たち。呼応して、お互いの合同（と言っても皆実には東京の同窓会も無い始末）に協力したのが私たち皆実3期のメンバーでした。共に昭和21年の旧制中学／女学校入学の同世代。一部の人たちは有朋、皆実両方の卒業生でもある訳です。とにかく力を合わせ東京に在住する卒業者の人数を調べました。有朋2,000人。皆実1,300人。これで規模の見当が

つきました。次にこの会の性格、設立手順、会則案資金計画等々を11月に完成しました。早速、有朋側の石橋会長初め関係者の承認を受ける。皆実は1期の酒井原さんに経緯報告。続いて本部の名簿を頼りに電話作戦。皆さんさすがに驚きましたね。年明けの3月皆実各期代表43名（つまり電話の相手）が集合。趣旨を了解。13期を中心に14～17期が実行部隊に。有朋担当期（35・36期）と協力して、9月の設立総会の準備に入りました。このように、当会は準備の段階から手作りで、熱気に溢れるスタートを切りました。この心意気を是非、若い人たちに継承して欲しいものです。

石橋佳子会長あいさつ

「東京皆実有朋フォーラム」の創刊、喜びにたえません。スタッフのご努力に心から感謝致します。

東京に在住する皆実、有朋の卒業生が共に一堂に会して4年の月日が巡ってきます。この機会に、私たちの交流をより、確かなものにし、また、より実りあるものにするために、新しい機関誌が生まれました。

本誌が、年配の方には勿論のこと、希望に燃えて東京にお出での若者にまで、広く愛され楽しい「広場」として受け入れられること念願しています。(有朋32期)



第4回総会のお知らせ 当番幹事／藤井俊雄 ＜東京の安芸(秋)にお会いしましょう＞(皆実19期)

今回は、広島からお二人の恩師をお呼びします。私事の紹介になりますが、木山良助亮先生には、高校2年より弓道を教わり、部昇格の3年では、高校総体で個人優勝し、団体で富山のインターハイに出場しました。(結果は予選敗退)次に岡野先生。3年の時のクラス担任で重苦しい受験時代、先生から“まあ、記念に、東京の大学の門くらい潜ってこい”と言われて、そのまま東京生活が28年になりました。この機会に両先生共々、思い出話に花を咲かせてみませんか。1人でも多くの同窓が集まり総会を盛り上げましょう。

日時、9月21日(土) 13:00～会場 ホテルエドモントン2F

広島郷愁発見!! 取材／小川知子(皆実14期)

■広島料理：●安芸路酔心西新橋本店(3501-1451)新宿店(3352-8721)銀座店(3567-7396)●八雲東京店(3581-7778)新宿店(3209-1888)●ビストロマックスロード(3496-4495)20期中光、河野さんが経営しているイタリア料理のお店です。11:30AM 開店。

■おこのみやき：●れもん屋飯田橋店(3234-0070)広島弁がとびかい、高校時代を思い出すお店です。13期小田原さんの弟さんが店長さん。5:00 PM開店。実は取材者も入り浸りなのです。高田馬場店(3209-9617)

■広島特産品：●ねこしま広島菜漬東京代理店(有43近野)(048-831-3116/Fax. 3334)●藤井屋もみじ饅頭(高島屋日本橋店)●今田商店※広島清酒、府中味噌、オタフクソース東京代理店(有朋43期近野晴子)等扱い(3551-5885/Fax. 5835)

■広島の本／情報：●「劇画 鞭声粛々ー頼山陽の生涯」監修奈良本辰也／作画布田浩隆／安芸窯業発行 ●「漫画 広島カーブ誕生物語上下」中沢啓治作／汐文社発行 ●「ひろしまのラーメン」中国新聞出版部 ●森脇子の日記(広島第一県女1年6組:1945. 8. 6死亡)／平和文化



ANDERSEN

東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル42F

酒井原副会長は元オリンピック選手

私のオリンピック出場は昭和35年のローマ大会。既に36年も経ってしまった。ヨット競技はナポリ湾で行われた。今思い出すのは、苦しかったレース中のことよりも艦艇から眺めた風景。東にベスビオス火山、南にソレントの町、西にカプリ島、北はナポリの街並みのイタリー民謡に歌われた美しい景色は、老境に近づく男の遙か昔の青春の思い出となっている。

(皆実1期 酒井原良松さん)

皆実の若者は活躍している

皆実45期：下田 崇さん(サンフレッチェ広島所属)

＜飽く無きチャレンジ精神でオリンピックの夢実現＞

高1の時中山先生の勧めでフィールドプレーヤーからゴールキーパーに転向。高校時代チームとしては全国大会を経験できなかったものの国体に県選抜選手として参加。大学進学を目前にして「チャレンジするなら今」とプロ入りを決意。以後着実に力をつけ、テレビを通して目にした、ユース選手権——対ブラジル戦の雄姿にその成長ぶりをはっきりと確認しました。

今シーズンはJリーグに先発出場する等一歩一歩確かな足どりで成長する彼には旺盛なチャレンジ精神と人一倍の研究心と努力、人の意見、指導を受け入れる素直さと謙虚さがあります。アトランタオリンピックメンバーに選ばれたことを誇りに思うとともに皆実高校の後輩達に勇気と希望を与えてくれたことに感謝しています。

オリンピックでの貴重な経験を踏台に更なる飛躍を期し皆実の星として益々輝く活躍を心から願っています。(山成宣彦先生記)



私の同期にこんな人が

竹西寛子さん(有朋41期) 芸術院会員：作家／古典の研究一筋に

学生の頃から頭脳明晰。とびっきりの才媛だった。著作を拝見したりお話を伺うと、いつの間にこれだけの古典を読まれたのだらうと、驚いてしまう。小説、評論ともに、竹西さん独特の感性と、深い思考と、選り抜かれた言葉で書かれていることに感じ入る。理解することは容易でないが、読むほどに興味が高まる。

作家となられて数々の賞を受けられても、あくまで謙虚。他の人への心遣いを忘れない。クラス会でも気軽に同級生としての会話を楽しまれる。

(徳光彩子 有朋41期)



(右側 竹西さん)

堀尾幸男(皆実16期)さん

皆実高校の木造体育館が裏手にあった頃、柔道場と挟まれてクラブの部室が並んでいた。私は、高校生活の半分以上をその1つの演劇部の部室で過ごしていた。昼食も夕食(?)も常におかずは、演劇造りの話題であった。教室の勉強よりはるかに楽しかった。私は、その延長線上に自分の道を選んだ。楽しいことが私を導いた。ひたすら、この楽しさを続けたかったのである。結局、三十年経ってしまった現在、私は舞台美術家であり、芝居、オペラ、ミュージカルのスタッフとして拘りつづけ、皆実高校時代を引きずっているのである。

堀尾幸男さんは1996年、読売演劇大賞最優秀スタッフ賞を受賞、近々オペラ：ワルキューレ、芝居：ロミオとジュリエット、ミュージカル：エンジグゴーズ、コンサート：中島みゆき等の舞台美術を担当するなど益々の活躍が期待されている。(皆実13期 棚谷 喬)

皆実14期山田レイコさん：幕が上がると一瞬張りつめた空気が漂い、山田さんの力強い声が響き渡る。古浄瑠璃の難しい言葉が、耳に馴れ初めた頃、語りによる文章の立体感が、心に伝わって来ました。

次の作品は、口語口調で分かりやすくユーモアの溢れたもので、満員の会場の笑いを誘っていました。

年一回、国立演芸場で3時間、一人舞台を踏んで活躍する皆実14期山田レイコさんを紹介します。興味をお持ちの方はご連絡下さい。(小川知子 皆実14期)

1995～96年母校ビッグニュース

■今年の県総体に皆実生は約400人出場!

この人数は県内一で他に類をみません。いろいろなクラブが頑張っているからです。そして夏の全国高校総体には、サッカー部が3年連続出場、バスケット部男子が2年ぶり8回目の出場、女子は4年連続出場です。また卓球女子も2年連続で、陸上は男女合わせて14名の出場が決定しました。その中の短距離男子で全国優勝がねらえる選手もいます。今年は山梨県で開催されますが、その各会場で皆実生が活躍する姿が目に見えます。是非ご声援下さい。

また、中国大会に出場したクラブは多数ありますが特に剣道部、創部5年目の新体操がいずれも県2位で中国大会に初出場しました。

第13回高校生英語スピーチ大会で2年生の樋掛由紀子さんが県教育長杯に入賞し、7月末から1ヶ月のアメリカ留学がプレゼントされました。楽しい夏休みになるでしょう。(三木 一英先生 皆実19期)



同期会／クラス会／その他の集いレポート

●有朋湘南地区の集い：2～3年毎の気楽な集い。今回は5月23日鎌倉「カーサ・ピアンカ」に16名が集まりました。スタートは昭和30年代初期。当時諸先輩は着物姿で出席なさったそうです。(黒沢充江 有朋44期)

●東京有朋44期：5月29日、東條会館に、25名が集まり皇居の緑を眺め、穏やかな語りに終始致しました。全体の同期会は1年半～2年に1回。その間をぬって在京組の同期会を開いています。(福岡康子 有朋44期)

●東京皆実3期：日立造船社長に就任した南維三君を囲み、3月8日、久々懐かしい仲間たちが集まりました。早や60の坂を越え、頭部は白く人柄もまろやかに。そして時間を忘れて語り合いました。

(片山昇 皆実3期)

■求む! 歌を愛し聴く人の感動を呼ぶ音づくりに情熱を持ち続けられる方。男性合唱メンネルコール広友会練習：毎週土18～21時/会場：JR飯田橋駅東口五洋建設会議室(皆実9期加来靖生0426-35-3119)

東京皆実有朋会は会員の皆さんの 維持費によって成り立っています

ご連絡

- 会員の住所を正しく把握して、お知らせが一人でも多くの方々のお手元に届くよう努力しています。この上とも、ご協力頂きますようお願い致します。住所変更その他のご連絡は下記にお葉書で。

有朋関係 〒152 目黒区碑文谷3-18-15
内野方 東京皆実有朋会
皆実関係 〒162 新宿区余丁町13-34-211
小川方 東京皆実有朋会

ご訃報 (平成7年9月以降)

有朋16期 向井 光子 (山崎) 様 H 6
 ♪ 17 ♪ 溝口 たづ (皆川) 様 H 8.1.26
 ♪ 18 ♪ 永井富美恵 (杉本) 様 H 8.2.7
 ♪ 20 ♪ 原野チエコ (香川) 様 H 8.4.6
 ♪ 27 ♪ 今中 節子 (寺西) 様 H 8.6.20
 ♪ 44 ♪ 村松 和枝 (植木) 様 H 8.3.9
 謹んでご冥福をお祈り致します

東京皆実有朋会
特製テレホンカード販売しております。ぜひ記念にどうぞ事務局まで申し込み下さい。
(1枚1,000円)



会計よりお願い

- ・年維持費 — 1,000円
- ・終身維持費 — 10,000円

- 終身維持費を納入された方は、以後年維持費は不要です。特に皆実の方々には大変お得です。
- なお「東京皆実有朋会」終身維持費は、広島の本部「皆実有朋会」終身会費とは別のものであること(会則15条ご参照)をお含み下さり、よろしくご協力のほどお願い致します。
- 平成9年度総会当番期は、有朋41、42期、皆実20、21期です。よろしく申し上げます。

広島イエローページ (住所/☎)

(株) アンデルセン	〒163-04	新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル42F	3348-8171
オタフクソース(株)東京支店	〒135	江東区福住1-14-7	5245-3711
(株)釜飯酔心東京店	〒105	港区西新橋1-10-1	3501-1456
賀茂鶴酒造(株)東京支店	〒103	中央区日本橋蛸殻町1-12-9	3668-4111
カルビー(株)	〒115	北区赤羽南1-20-1	3902-1610
五洋建設(株)	〒112	文京区後楽2-2-8	3816-7111
(株)中国新聞社東京支店	〒104	中央区銀座5-6-2 銀座七宝ビル4F	3289-1611
(株)中国放送東京支店	〒104	中央区銀座3-10-9 共同ビル5F	3541-1631
(株)テレビ新広島東京支店	〒104	中央区銀座6-14-5 ギンザTSサンケイビル3F	3543-7171
(株)天満屋東京事務所	〒104	中央区銀座7-5-4 毛利ビル6F	3573-5571
広越(株)八雲東京店	〒100	千代田区霞ヶ関3-2-5 霞ヶ関ビル1F	3581-7778
広島エフエム放送(株)東京支社	〒102	千代田区麴町1-7 エフエムセンター9F	3221-0255
(株)広島銀行東京支店	〒103-91	中央区日本橋1-13-1 日鉄日本橋ビル	3272-8551
広島県東京事務所	〒100	千代田区霞ヶ関3-2-6 東京倶楽部ビル2F	3580-0851
広島市東京事務所	〒100	千代田区日比谷公園1-3 市政会館4F	3591-1292
(株)広島総合銀行東京支店	〒101	千代田区神田錦町1-2-1 昭栄錦町ビル	3292-1891
広島テレビ放送(株)東京支社	〒104	中央区銀座5-5-20 銀座コア8F	3572-3581
(株)広島ホームテレビ東京支社	〒104	中央区銀座6-7-15 第2岩月ビル	3574-0071
(株)フジタ	〒151	渋谷区千駄ヶ谷4-6-15	3402-1911

協賛者様

この新聞は、以下の皆様のご支援で制作されました。

- 石橋佳子(有32期)
- 有朋40期有志
- ねこしまの広島菜漬(有43期近野晴子)
- 大島和子(有44期)
- 酒井原良松(皆1期)
- 日立造船(株)(皆3期南絃三)
- 山口放送(株)(皆3期磯野恭子)
- 西川ゴム(株)(皆11期棚谷彰)
- (株)電通テック(皆13期棚谷喬)
- 吉峯法律事務所(皆16期吉峯康博)
- 小川健治(皆16期)
- アンデルセン(株)(皆18期高木誠一)
- 五洋建設(株)(皆19期藤井俊雄)

(期順)

発行元 ●東京皆実有朋会 会長 石橋桂子

事務局 〒152 目黒区碑文谷3-18-15 内野方 東京皆実有朋会